

令和7年度 朝日町予算の重点・新規事業概要



富山県朝日町

令和7年度 予算規模

(1) 一般会計

90億5,118万7千円 (対前年度伸率 △0.5%)

(2) 特別会計

病院事業会計

43億2,218万 円 (対前年度伸率 △7.4%)

下水道事業会計

10億 522万9千円 (対前年度伸率 △6.3%)

国民健康保険特別会計

12億8,877万8千円 (対前年度伸率 0.3%)

その他〔4〕特別会計

5億4,535万3千円 (対前年度伸率 △2.7%)

小計

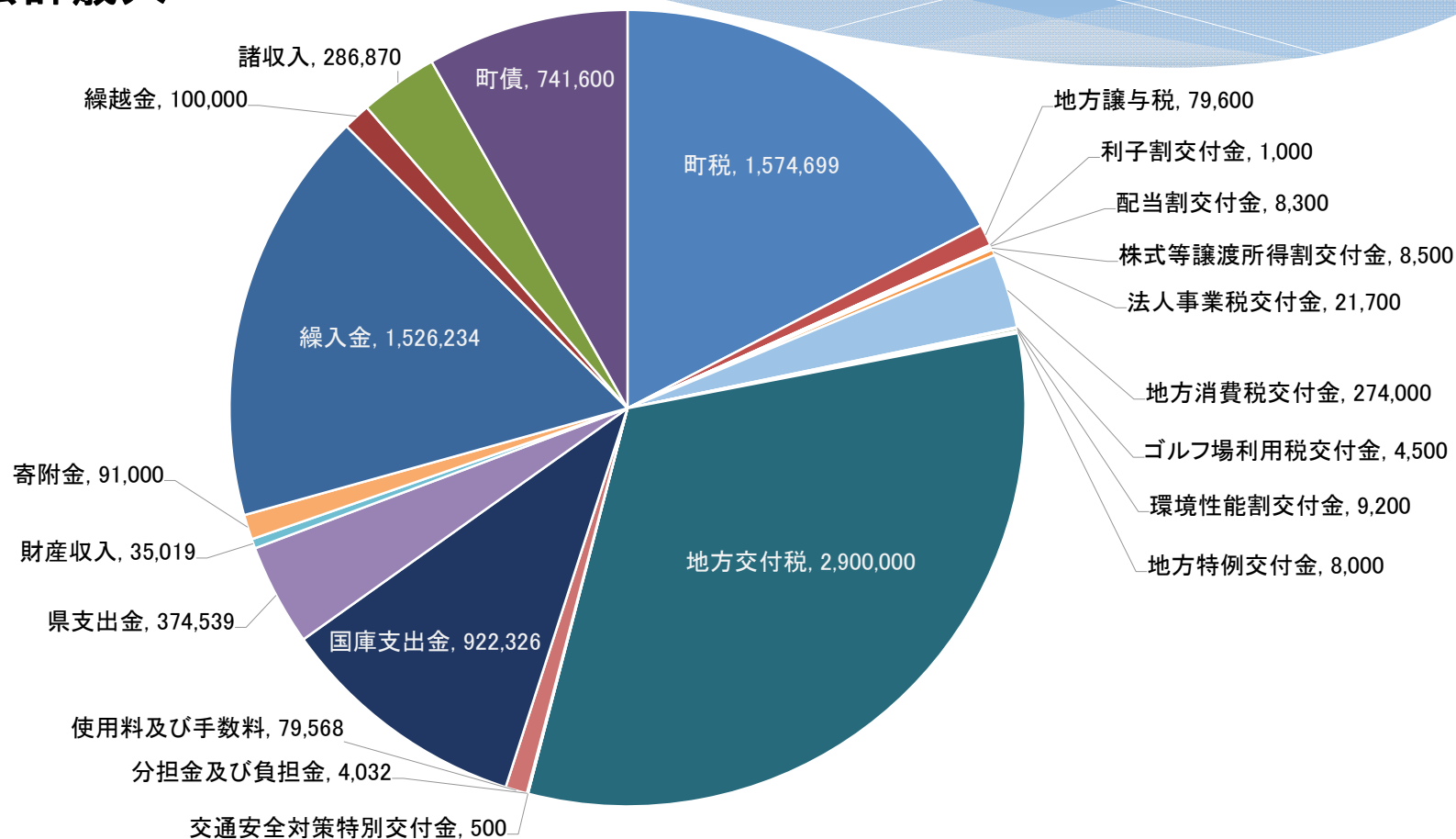
71億6,154万 円 (対前年度伸率 △5.6%)

合計(1)+(2)

162億1,272万7千円 (対前年度伸率 △2.8%)

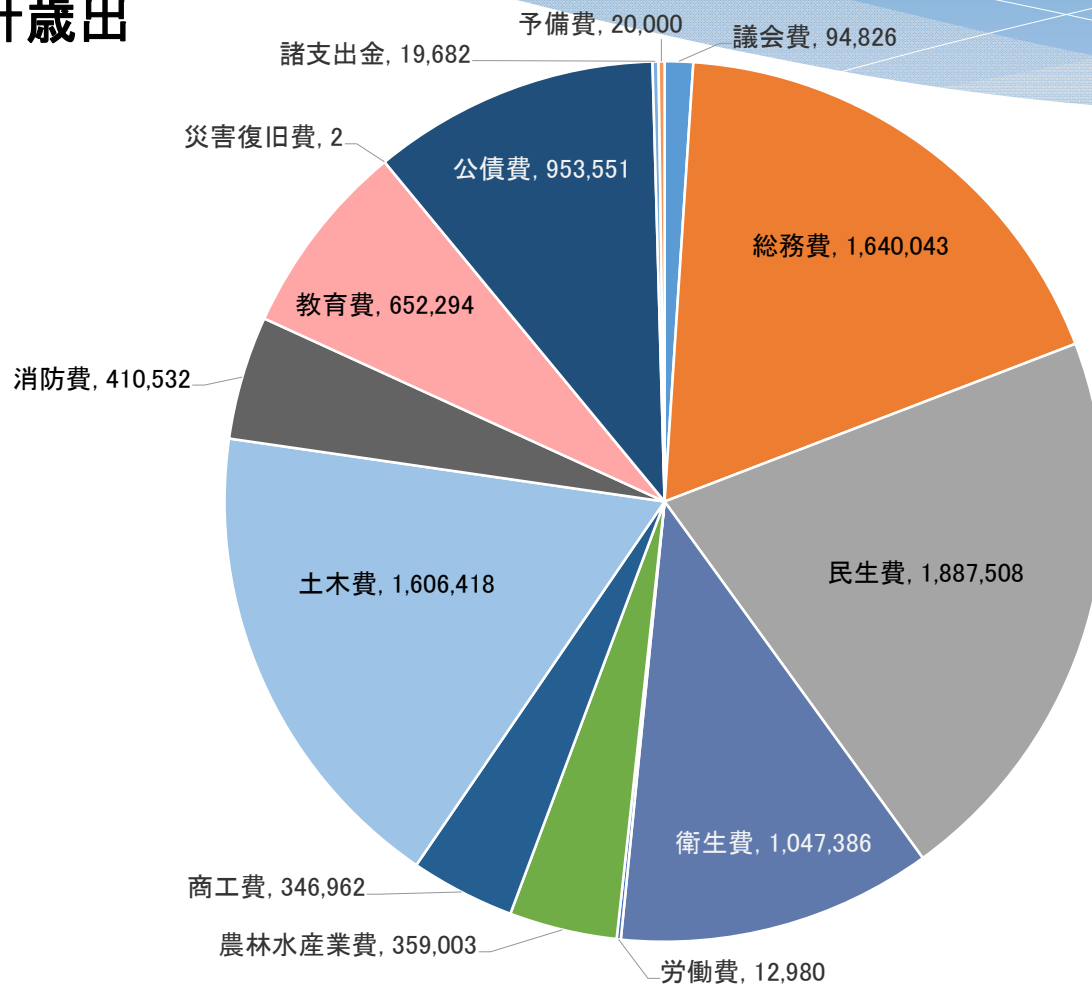
令和7年度 予算規模

一般会計歳入



令和7年度 予算規模

一般会計歳出



子育て・教育(町の「宝」を守り育てる)

* 子育て支援

(新規) 保育所主食提供

727千円

主食(白飯)持参としている保育所において、近年の猛暑による衛生面や家庭の負担軽減等を考慮し、3歳児以上の副食費無償化に加え、主食も無償で提供する。

保育所運営費 住民・子ども課



(新規) 学童保育ICTシステム

1,637千円

放課後児童クラブにおいて、児童ごとの入退室管理や保護者への情報発信、急な欠席や時間変更の連絡など、システム導入により、保護者・職員双方の利便性の向上につなげる。

児童健全育成事業 住民・子ども課

(新規) 高校生世代新生活エール事業

4,050千円

高校入学時に教科書や制服、タブレット端末購入など出費が嵩むことを鑑み、高校生世代に対する新たな支援を行う。

- ・対象 高校1年生世代(H21.4.2～H22.4.1生まれ)
- ・支給額 50,000円分／人
- ・支給方法 LoCoPiあさひまちコインによる付与
または あさひ商品券の支給

子育て支援事業 住民・子ども課

子育て・教育(町の「宝」を守り育てる)

* 子育て支援 (既存事業)

あいのトキめき婚姻・出生祝福事業

おうちで子育て応援事業

保育料の軽減

子ども医療費助成(高校生世代まで)

体操服購入支援

小中学校給食費全額補助(無償化)

* 学校教育

(新規)小中学校GIGAスクール

タブレット端末更新

34, 155千円

児童生徒のひとり1台端末を更新する。

小学校 22, 330千円

中学校 11, 825千円

教育振興費 教育委員会事務局

(新規)スクールバス更新

9, 068千円

老朽化した中型バスをマイクロバスに更新する。

(小学校費)スクールバス運営費 教育委員会事務局

健康・福祉(いつまでも元気で笑顔を保つ)

* 健康

(新規) 高齢者の定期予防接種

(帯状疱疹、新型コロナウイルス感染症等)

30,979千円

令和7年4月1日から帯状疱疹予防接種が定期接種化されることから、対象者に予防接種を実施し、高齢者個人の発病、重症化を予防し、併せて蔓延の予防を図る。

感染症予防費 保健センター

(新規) 健康づくりプラン(第3次)策定

1,290千円

町民の誰もが生涯にわたって心身ともに健やかに暮らすことができるよう、健康づくりを推進する行動計画を策定する。

地域保健対策推進費 保健センター

* 福祉・介護

(新規) わたしのライフプラン事業

108千円

介護予防(健康寿命延伸への取組)から人生のしまい方(ライフプラン)について、早くから考えて行動してもらうことで、その人らしい人生の最期を迎えることができるよう支援する。

成年後見支援センター運営費 健康課

(継続) 介護職員入職支援補助金

1,900千円

看護職または介護職の経験を有する者(実務経験2年以上)を新たに雇用した町内の介護サービス事業所に対し支援金等を支給する。

要介護高齢者対策費 健康課

健康・福祉(いつまでも元気で笑顔を保つ)

*福祉・介護

(新規)ヒアリングフレイル

聴こえの健康チェック事業 159千円

難聴を早期に発見し、認知症の発症リスク等を軽減するため、高齢者や住民が集まる場所に検診車が出向き、医療機関や業者と連携して簡易的な聴力検査、聴こえに関するチェックや啓発活動を実施する。

地域包括ケア推進事業 健康課



*医療

(継続)あさひ総合病院への 一般会計繰出金

563, 292千円

安定的な病院運営の資金を確保するため繰出金を実施する。

病院費 あさひ総合病院

(継続)医療体制推進寄附講座

20, 988千円

富山大学附属病院と朝日町の間で寄附講座「朝日・地域医療支援学講座」を引き続き開設し、寄附講座教員(内科医師)2名があさひ総合病院に常駐することにより、診療体制の拡充を図る。

医療体制推進費 あさひ総合病院

産業振興(町の活力を生み出す)

* 農林水産業

(継続)水産物出荷時鮮度保持支援事業
500千円

水産物を市場に出荷するために、必要な氷の費用に対して支援する。

水産業振興費 農林水産課

* 企業立地

(継続)企業立地奨励事業
5,163千円

地域経済の活性化、活力あるまちづくりを目指し、積極的な企業誘致活動を行うとともに、既存企業への支援も併せて推進し、雇用の確保、税収の確保につなげる。

企業立地奨励事業 商工観光課

* 商工業

(継続)雇用創出奨励金
7,900千円

町における雇用の創出を奨励し、産業の振興を図るため、正規職員を雇用した事業者及び雇用された方に対して「雇用創出奨励金」を交付する。

職業安定対策費 商工観光課

(継続)起業応援事業
3,960千円

起業する事業者の経済的負担を軽減することで起業しやすい環境を整備するとともに、経済活動を活発化させることにより町の魅力アップを図る。

商工業振興事業 商工観光課

観光・交流(地域の魅力を高める)

* 観光

(継続)舟川桜並木周辺活性化事業

38,543千円

土日の車で訪来者に対して、サンリーナ・病院等に臨時駐車場を設け、直行のシャトルバスを運行する。また、「春の四重奏」の景観創出支援として、地元農家や農事組合法人に対しチューリップ、菜の花の植栽や、舟川新桜並木保存会への通年での桜並木管理に対する支援を行う。オーバーツーリズムの抜本的な解消に向けて調査・研究を行い、令和8年度以降に反映する取り組みも行う。

(1) あさひ舟川「春の四重奏」2025

臨時シャトルバスの運行

(泊駅～四重奏、臨時駐車場～四重奏)

交通安全対策、仮設WC設置

(2) 「春の四重奏」景観創出支援

(3) 舟川新桜並木保存会への補助

(4) オーバーツーリズム解消調査・研究



舟川桜並木周辺活性化事業 商工観光課

観光・交流(地域の魅力を高める)

* 交流

第42回全国ビーチボール競技大会
第32回翡翠カップビーチボール全国大会
学生ビーチボール交流大会

4, 527千円

社会体育事業 教育委員会事務局



(継続)みんななびCamp

3, 300千円

長期休暇等に朝日町と域外(都心部等)のこどもと一緒に自然の中での新たな発見、こども同士の学び合いの場を創造する。また、持続可能なサービスを目指し、町内事業者等が主体的に当該事業を実施するサービス体系を構築し展開する。

・参加者20名(町内・町外) 開催2回/年

【歳入】 3, 300千円 みんななびCamp参加費

DX推進事業 みんなで未来! 課



定住(町の良さを理解し愛される風土をつくる)

* 移住・定住

(継続) 快適住まいリフォーム補助金

7, 000千円

脱炭素社会の実現に向けて、環境に配慮した住まいへの転換を図る。

- ・町内業者が施工する30万円以上のリフォームの場合 補助率20%(限度額10万円)
- ・30万円以上のエコリフォームが含まれる場合は、限度額が20万円

住宅リフォーム支援事業 建設課

(継続) 住宅取得促進補助金

23, 550千円

若年層の住宅取得と良質な宅地分譲を支援する。

- ・若年層加算(250千円)、子育て加算(250千円/人)、新婚加算(500千円)
- ・通常、土地取得費の10%(上限500千円)の補助に加え、泊駅南分譲地にあつては定額750千円を追加補助。

定住サポート事業 建設課

(継続) 地域おこし協力隊・地域活性化起業人

89, 935千円

「地域おこし協力隊」、「地域活性化起業人」制度を活用し、朝日町における課題解決や町の活性化につなげる。

- 地域おこし協力隊 15名(継続11名、新規4名)
- 地域活性化起業人 2名

(継続) 地域おこし協力隊退任後定住応援事業、起業・事業承継支援事業

2, 750千円

地域おこし協力隊退任後も引き続き円滑に朝日町に定住し続けられるように支援を行う。また、町内での起業・事業承継に要する支援も行い、朝日町の定住及び起業・事業承継による町の活性化を図る。

地域おこし協力隊・活性化起業人事業 住民・子ども課

安心・安全(町民のくらし・生命を守る)

* 防災

(継続)防災関連事業

8,920千円

「自助」「共助」「公助」の観点から地域防災力の強化育成の拡充を図る。

- ・町総合防災訓練
- ・地域防災力向上事業
- ・実践型防災訓練支援事業
- ・防災行政無線連携(メール・アプリ等)
- ・防災対策資機材等整備事業

安全安心なまちづくり事業 総務政策課

(新規)洪水ハザードマップ更新

* 7,000千円

県が管理する2級河川寺川を含む中小河川について、新たな洪水浸水想定区域指定(予定)に伴い洪水ハザードマップへ追加更新する。

河川維持費 建設課

* 防犯・交通安全

(継続)高齢者運転免許証

自主返納支援事業

1,275千円

高齢者への安全対策の一つとして、運転免許証の自主返納の支援を行う。

公共交通対策事業 商工観光課

* 有害鳥獣対策

(継続)耐雪型侵入防止柵整備事業

9,500千円

鳥獣からの被害防止効果を高めるため、耐雪型侵入防止柵の設置、維持管理などの防御面に引き続き取り組む。

有害鳥獣対策事業 農林水産課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 都市計画

(継続)都市計画道路南北連絡線事業

25, 000千円

泊駅の南北を自転車歩行者道でつなぐ都市計画道路南北連絡線の整備と泊駅の駅舎のバリアフリー化を一体的に行う。

都市計画事業 建設課

(継続)泊駅南公園整備

588, 000千円

泊駅南公園整備構想において、「まちなかで子どもたちが安心して遊べる公園の創出」を整備方針として、町民に親しまれ、魅力ある公園を整備する

都市計画事業 建設課

* 環境衛生

(新規)特定空家等除却代執行事業

3, 214千円

朝日町で認定した特定空家について、老朽化が進み、倒壊や衛生状態悪化の危険性が高まっていくことから、家屋の状態等の緊急度の高いものを除却(代執行)する。

環境衛生事業 住民・子ども課



生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 道路・交通

(新規)地域共創型移動サービス推進事業 (夜間交通等)

3,038千円

公共バス運行事業の夜間において、住民参加型の仕組みを導入することにより、サービス水準を維持または向上させながら、交通サービスの全体最適・合理化を目指すため、実証事業を実施する。

- ① 夜間交通の確保（令和7年度内に実証実験）
・ノッカルあさひまちの仕組みを踏襲し、住民ドライバー群が夜間交通を確保。
- ② 共助型ファンディング制度の導入
(令和9年度までに制度の確立を想定)
・地域単位の協力、店舗協賛金の導入など、持続可能な事業運営に無理なく関われる制度を構築する。

住民参加型移動サービス運行事業 商工観光課

(新規)公共バス更新

5,515千円



あさひまちバスの9路線を運行している3台の車両の内、1台を更新する。

公共バス運行事業 商工観光課

(継続)住民参加型移動サービス運行事業 (ノッカルあさひまち)

4,290千円

その他、公共交通対策として

(継続)あさひまちバス運行事業 43,101千円

(継続)黒部宇奈月温泉駅連絡バス 17,885千円

公共交通対策事業ほか 商工観光課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 情報共有、町民参加

(継続) LoCoPiあさひまちコインプレミアム
チャージキャンペーン事業
55, 000千円

町内事業者支援や町内消費の活性化を目的に、令和6年度に実施する「LoCoPiあさひまちコインプレミアムチャージキャンペーン」を新年度においても実施し、持続的な町内経済循環率の向上を図る。

公共サービスパス事業 みんなで未来！課

(継続) デジタルサービス運営事業
17, 910千円

デジタル田園都市国家構想交付金を活用し運用している「LoCoPi あさひまち」「みんななび」「もちもたネット」などの事業展開により、デジタルサービスによる町の活性化を目指す。

DX推進事業 みんなで未来！課

* 行財政運営、広域行政

(継続) 第6次朝日町総合計画・
第3期朝日町総合戦略策定業務
11, 760千円

第6次朝日町総合計画は、令和8年度から令和17年度までの10年間を目標年次とした基本構想と、令和12年度を目標年次とする前期基本計画を策定する。

また、第3期朝日町総合戦略では、基本目標及びKPIを設定し、第6次総合計画に内包する形として策定する。

企画費 みんなで未来！課

(継続) 地方公共団体情報システムの
標準化・共通化事業
174, 054千円

国が示す移行期間(～令和7年度)までに、20業務の基幹系システムを富山県共同利用型クラウドサービス標準準拠システムへ移行する。

OA化推進費 総務政策課